

南桜井駅前整備完了

桜台商店会の方たちの幸せスポット

# 南桜井駅前がきれいになって 息子夫婦が孫を連れ、 戻ってきてくれた

庄和地域の玄関口、南桜井駅前の整備が完了してから2年。まちの変遷をつぶさに見てきた桜台商店会の皆さんに、庄和地域の暮らしの変化について伺った。

駅前整備について伺うと、開口一番、「昨年、息子夫婦が孫を連れて東京から戻ってきてましてね」

とうれしそうに頬を緩ませるのは、駅前でケーキ店を営む岩越正明さん。環境のいい場所です育ててをしたい、南桜井駅は電車の本数も増え、東京への通勤も便利になった。息子さんたちは、そう思った思いからUターンしてきたのだ。「たしかに、ここ最近、若いご夫婦で庄和に戸建住宅を建てて引っ越してくる人が増えている気がしますね」

と語るのは、地元で工務店を営む海老沼宏行さんだ。

二方で、昔から長く住んでいる人もた



くさんいますよ。しかも、このあたりの人は皆親切でいい人ばかりですよ」

大きくうなずいたのが、駄菓子店を経営する水野悟さん。南桜井駅北口にある桜台商店会の会長でもある。

「まちの整備が進んでも、このあたりは人情が残っています。おかずを持ってきてくれたり、どこかへ行くと『はい、お土産』って届けてくれたり。人がいいから新しい人も住みやすいでしょう」

## 駅前の広場を活用して マルシェを企画したい

地域の活性化のため、桜台商店会ではイベントにも力を注いできた。

代表的なのは、10月第一土曜日に開催の桜台秋まつり。郷土芸能が披露される、駅前の広い道路を人が埋め尽くすほどの盛況となる。そのほか、11月には小学生に物販を体験してもらい、商いのおもしろさを知ってもらう「子どもあきんど塾」も開催。子どもたちに大人気のイベントだ。

さらに、駅前ににぎわいをもたらすための試行錯誤は続いている。同商店会の精肉店の二代目関根敦史さんは「今後はマルシェなど都会でも人気のイベントを企画して、整備された駅前広場をもっと活用していきたい」と熱く語る。ハード面が整い、「にぎわい」という仕組み作りをする次のステップに向けて、まちは動き出そうとしている。



同プロジェクトでは、暗い印象であった駅の地下道にLED照明を設置。壁面には明るい空をイメージした画を整備した。



### kasukabe PROJECT:03 南桜井駅前整備完了

合併公約事業の一つ。南桜井駅周辺は道路が狭く、駅前広場など基盤整備水準が低かったため、円滑な通行に支障があった。そのため、道路整備を行うとともに、北口・南口駅前広場、自転車駐車場などの整備を平成18年度から進めた。自転車駐車場には太陽光パネルを設置。CO<sub>2</sub>の削減、維持管理費用の軽減に配慮した。平成25年4月完成。

写真左から  
(後列)

青木正晴さん 春日部在住歴50年  
小河原隆秀さん 春日部在住歴4年  
海老沼宏行さん 春日部在住歴62年

大枝忠雄さん 春日部在住歴50年  
岩越正明さん 春日部在住歴34年  
関根敦史さん 春日部在住歴42年

(前列)  
水野 悟さん 春日部在住歴66年  
塚田昭子さん 春日部在住歴43年